恒吉宗#大佐

将に昇進、勧政府顧問は申分

から祭轉する人

前秋田都兵都十七職隊長佐職文二 佐藤少將凱旋 蔡元培が有力

正式に詮衡を開始す

門代な基礎さする議団圏の治安確保

問項の精神な不攀の原則として今後の國際關係に處すべき事後の態度を以て滿洲國に臨むべきこと 新度に基く關東軍司合官並に全種大便は滿洲國正式承認以前と雖も承認後と

辭職許

山

代表張群語る

後に属り根本的指示を與へ之か基礎に認識し午後五時中散會したが會議の内容申注目

農林豫算

的

大阪市教育視察團

口

一、今回は必ずしも削減削除ル方 針がセナ出來得る膜り復活要求 ル容る、こさ

執政の令兄 海水なりさして る像定である

武威分隊長挨拶

曹齊氏來連 溥潔氏の結婚を機會に 新國家の發展を見に

| 東京十三日年後二時学ョ動

專

齋藤首相靜養

日貨を賣る支那商

ら爆弾投1

きの

施太郎氏〈東京祭園協會

が後の豫定

な離で石の妮く

▲武熊大連憲 九時大連憲 九時大連憲

れないのは戦闘が

張實業部總長

郷より栗軍 新京へ帰伝の 途につ 張飛艇氏は十四日午前九時沙河口

力强い滿洲國

水災救済の興論を喚起せん

津崎代議士歸る

か殿、性友大尉の

子は、身種な前へ崩て、



殺し、毒を消し、特異 汚れず、臭はず、 まず、内攻せず 目に立たす、黴菌を

験、ぶさ、南京殿、鬱蟲の肥陽事皮膚緩一切がさる巣骸●にきび●そばかす●、織のかぶれ●重、 たむししいんきんの水点 •うろこ・さびひ・がん

左門教養元へ御北文あれ、即時送願す金剛到る薩の樂店にて販賣す、萬一品間 《水 藥 價 (二) | 一十歲、三十歲、五十歲、二 | | は、質用式には日本大使館黄素に職邦人民委員會の責任者が出席とたいいた日蘇漁惣交邀は底々八月十三日子九百二十八年日蘇漁惣交邀は底々八月十三日子九百二十八年日蘇漁窓保蔵(日本種及びソゲイフの日午前一時妻 | 参数外称人民委員會大長カラハン氏さ駐蘇廣田大使間に一ケ年中の長の 蘇新漁業協定 年半の懸案解決 露都で正式に調印

「東京十四」登」連信省所管復活 要求集繁総統は千四百九十萬間で あるが大概館局を接触の結果大職 ではおいて九百五十四萬間(内本

大臟省查定額

百省の復活要求 四千五百萬圓を容認

の際適常に妥協するの外なら、十五日までに原来全部ル確定 期待するためには機能をもつ。政治的効果 民政黨懇談會

田所次長内地へ 鬼女よ、さぶつて、 強

新伝大連憲兵分離長政職書一郎憲一代人にと 兵大尉は十四日年前八時大連職者、僕は、 が単にてハルビンより警弦客所職 ださは、 総新伝統拠なならな

無難の的配さして全員本で流々に残るまれりの続はしいものばかりであった。今皮屋

ム水は皮膚病治療の整線だる。 で動迎費用されてゐる皮膚經退治テ

着ロフも 満蒙の戰慄。

直木三十五作

では一の間値になんて――古 れた。魔女なんかが、君―― は

たりこてるない。 をんな、特殊の事な、いまれているをかな、特殊の音の中も、眼も、熱が

殺菌作用 思那の歌歌を分解的歌し内皮をせずに歌を神ず にの情みをまる 皮膚病の前鼻を碧漉し痒い痛

ったり又ピリノとみて如何にも効果ある様での皮膚病薬は他粧水さ大同小臭の効力の溶いも

理想的皮膚病藥

誇るべき三大作用 驚異的特效藥 見よりこの快效

皮膚病治療界の

中心そのま、六徹(質点は中半遅れジータスも更に一米遅

高跳込決勝

百米平泳決勝經過

世川選手の話 中川選手の話

奉天で

大利が大阪

| 瀬田 (韓は説り) | て、我都の上さいつてもいつから現人高田、勢田は | が出井子へ赴く途中料金を強要

南の風参り時々晴神が一番の風参り時々晴

本吉楠阿鹏美田今金

六一一で

長野大勝

對千葉中學校

包み切れず一切を自白

日動車を奪ひ

橋の大海豚ごなり窓に変響される 長よりこの事態な畑つた悪木駅部 を全てたものであるが、影響の伴

迫

持たせた

勝つて安心

鶴田さ

鶴田選手語る

小池選手語る

動力二である

大商敗る

對大正中學戰に

全國中等學校野球大會

場に押寄せ定数九時最早立館の絵 和に日館の事さて類素専動より環 日は理論き天教政統総約の野球日

お料理は

ヒゲタ

歴聞 空し

符電十三日發

|田麓の着一に米百二 |野牧の着二に米百五子 |池小の着二に米百二

期待に背かず一

白

千五百米決勝に

冠

村、外國選手を囲十米のしりへに牧野少年氣物凄く二百平泳の鶴田選手返り咲いてニ

を聞くに、市内外各階級書

の南方の様に

探偵犬が嗅出す

犯人は二日前内地から來連

り運轉手あがり



實用







會

大日滿產 業博 覺

賢名なる愛輪家は 松浦の自轉車を選ぶ

運転手が出來る

逃走中、周水子北方で

はる

任自

沙香拉線 器

氣持よく治癒す

アスターは

・東大なる最重力と 所列級機関せる かゆみ止めの作用とは

はたけ、かゆがり

其他くさ、吹出もの、 を動物を用ひて刺媒

存本日質品

果ヘナー整発性つ歌

五百米決勝の經過

着·牧野一

日光博共通大福券二回

女子四百米

自由型決勝

カイト公子

抽籤迄はまた間に合ひます賣り切れぬ間に奮後三時場內體育館に於て第一回(一等千圓當り)抽籤を行ひます大人氣の日光博共通大福券は飛ぶ樣に賣れてゐます。愈々十五日午 日午後三時第一回抽籤

て大福運をお摑み下さい

郷します。交にも関して、お鑑ります音便さいふ者の様、島かります音便さいふ者の様、島

から遭なのべたのである。

たがれたが、十四日脈脈に関を度 をが、ハルビン焼め北浦各地をが し、息電料等の映像を及りて探え し、息電料等の映像をなりて探え を表す。

好評滿員日延

『天國に結ぶ機の

田夜曲八

Shop

皇軍將士慰問 尺八ご追分で

一生の不幸

を無めつてへ 徹は明されぬの

2項音にけはしい整でいった。 ち飾れやあしれえ。「使さられえんならにもやあがつた。おいらの最上だいならにもやあがつた。ほかの最上だいない。

を 有難えて思ったら、高れなけりやあい」。お言葉が現ってくれりやあい」とおきならく、まツきと離りであい」となってくれりや 高れなけりや

サリーになつたので想動したが の起りは私の郷にあるのですか 都から来た子宮内裏後でこの標 都から来た子宮内裏後でこの標 を受けさせますと で配名の映版を受けさせますと

ちない幸だとなります をない幸だとなります をない幸だとなります

tiens

ての榮養を供給致料末調製乳です。 不調製乳です。

帝商

警店

寬案 內(イロ

断新棋戰 使用すること

株養に理解あるお母様の必ず使用 とは勿論出乳があつても四五ヶ月 とは勿論出乳があつても四五ヶ月

平等 四段 ◆鈴木 頑 「個は五三銀迄の局面」 ネチ 触幹 第平線▼ ホーニ三四 五 六七 六 ・

であったクリスタル・ボーテル七階大ホールでは像て ル設備 遼東ホラ

腎層

病

に玉蜀黍

毛

B

東八三大三

业

会

京

贏

毎の一七八路里

満蒙新天地に活躍せよ

學則送星要二錢郵券. 運轉手養成

唯滿一蒙

認公

滿洲自動車學校

〇三六四一五

大連市北

大山通十四番地

沸洲國政府 奥 地 軍 部

~

派遺確實

るため會屯左熈洛脈線與會を開催、東東其の他社會教育に實了大連地方教育界では各會の教育、

輝く 一学しい人… でラッルは でするい海に

THE STATE OF THE S

SK. 219



帯をおさむ。風い 0

ーためし苦迄妻

自宅で治した質菌

非

な淋漓

天満屋ホテ 拨 理 フ

山浪 葉 亭 洋 12 五五五元 風光又佳、夏の夜お散策には是非お立寄り、跟界遙かに東洋一の施設を誇るモダン港 1 Ŧ 日曜新譜取替へ演奏)

(毎夕七時より)



1

賣力三季店

の強力 命生が字 十四日より 三の虎白龍黑木 舞門市 豚三級門豚 線曲双會都

中央映画館

加街

に良し、殊に内地土産には何はさて置いてもものたらしめました。御見舞品によし御贈物を會社も其風味を真似る事の出來ない獨特の数百年の永き經驗と熱樂とは途に絕體如何な

世界

0

名菓

L

10

トフヰクリー

(日曜日) 物し催の晩今 (日四十)

帝と関館

三勇士を命

會大變軍將副

か

マ電穴至る番の指 洋 行

新古自動車の賣買は 夠化粧洗缸用 旧繪 だがツバメ常用の 職はない 衣養は人を美しく 花玉石絵本館長羅用會

店品料食店藥

すまし変数に

ESTILE MILK FOOD

・ロ中古品三百臺賣物ありま 灣薩商 話九四九 大正領四

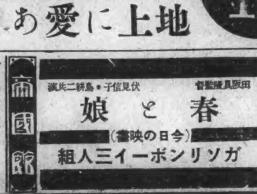
淡尿器科 皮唇梅毒 語高 人院の應需

遂 是非とも御一見下さいませ 總 爽 日 社様の でません、見一一日間一 中 央映畵館 2 見逃しなき様 日延べ 戀 か



を髪美に由自て身自御と機の 桔梗屋

今晩の 層専ルテホ 催しもの 交社質



常醫 常割整引座券 옏

!ドーヒスのでまいし

ーハンベたき生にーキート 國天 た

成スムーホ●スプツリイフニ き者たらさ人は難を脳幸の生人で力金黄週 れ生か動想らかこそ…は黄現ざれさ女男 動味学餐販を日作特別はトンケマュ

な盗生

本日の ー良内竹●子弘崎川映ドオの 2平所五●色脚晃見伏書大 | 豪 化磯ル華 ・中ウ組 映種週四練阪京・のン 甚しく、轉地を勸められた 厳熱盗汗、食慾不振で衰弱

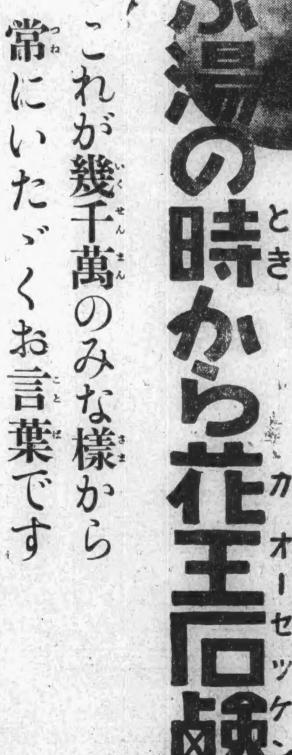
肺病の危機を脱して

日數錢で榮養增進 早期に癒せ

学は、氏に指核の常見には、 表してあるのでも分ります。 りの素養療動が第一で、宮原でも入ってあるかと、奇異の概と の素養療動が第一で、宮原でも入ってあるかと、奇異の概と の素養療動が第一で、宮原でも入ってあるかと、奇異の概と に招たれる方さへある配ですが、 のないにおいておいてあるかと、奇異の概と の表養療動が第一で、宮原でも入ってあるかと、奇異の概と の表養療動が第一で、宮原でも入ってあるかと、奇異の概と の表養療動が第一で、宮原でも入ってあるかと、奇異の概と の表養療動が第一で、宮原でも入ってあるかと、奇異の概と の表養療動が第一で、宮原でも入ってあるかと、奇異の概と の表養療動があると、 體重減少、微熱、盗汗、肩の凝り

肌にも大人のお肌にも親切 な石鹼さして赤ちやんのお 殿は中性で刺戟がなく温雅 標準さして作られる花玉石 にも穏かに作用することを 最も敏感な赤ちゃんのお肌

地ら皆もす番ら全 一國の醫家産院を 肌なれた石鹼は 花王石鹼の に親。 のですから しんでゐらつ 思ひます い幼; 幼年時代か おそらく 石;各: は 石; 7 は が ゐま



阪大·會商瀨長舖本鹼石王花·京東

粹度九九·四%

は「エジアト式に飯つたものか」

三彩汗魚馬の陶

ゴン小枝を栽め掘りで焼に入つて

心留するな

蔣介石の密電内容

東北義勇軍は

比律賓副總督

一般を表示している。例によれに何感

民下野するも

力會な設置する機関を中央軍

電があつた また勝介石より新伯威に宛左の哲

び篠原高級副官は十四日午後九

篠原副官 岡村副長ご

株介石の北平社 ・ 北平分會委員は定員な定めず ・ 北平分會委員は定員な定めず ・ 北平分會委員は定員な定めず ・ 北平分會委員は定員な定めず ・ 北平分會委員は定員な定めず

を策し大局を収拾し でされば山東、 でされば山東、

學良、

張群三原則を決定

職職會頭、宇佐美滿頭本天事發所 板頭受料、離本大作氏、廣谷氣天

官の三周忌追悼會を十九日午前十長等諸氏養起で被村岡國東軍計会

公息、佐藤祖兵

かったらうか

きのふ日曜日の午

脈順を訪

の尿論能部分においてリットン脈三某国委員職に愈見の野立あつた事実あり

分配方法

权慎金は順洲國政府に分配下

滿

洲

日

社

村岡軍司令官

三周忌追悼會

炎被害地が除き全浦各地支局にても受付けます和田新聞店

総権部分においてリットン願さ某国際負職に企見の割立あつた事實ありリットン脈の結論起草設問に何等の解決案も出来てない模様、一方調査膨脹は離目上解決案に成を集つてゐるが最近の根本能事覚を認めその上に起つて何等かの解決案を報告中に入れるについてのみ意見一致し

には従來支那政府の主権が行はれて來たが補別に廣汎なる軽衡的権益を有する事

四日数』北平に於て調査報告書起草を急ぐ調査側に関する情報によればその結論たる解決家

受附場所

東公園町滿洲日報社旅順飼江町版順支社率天

八月十五日から同月三十日まで

崎新開店、信義可迁山洋行、若松支社長春蹇萊町長春支社、

大連市內販賣店展連門

通過新聞店

意見の對立注目さる

ン卿ご某國委員間に於ける

救恤金額

一口金五十錢以上

取頭

般銀行業務確實に御取扱申候

電話園三二頭七番点の日本

9

國民同盟對策

反政府の態度に

范側に加へるさる

焦り氣

諸者地は二 にあり我同

「腕こ滿洲爾人懿十萬は松ひの手を取めてゐるに鑑み浩祉は左記により水災蛟幡金を十年來の大水響に見舞はれ、その上悪疾流行、馬賊の蘇梁、食料納乏に今中伽鍛織

滿水災救恤金募集

滿五十

五歳に達せば発職

内務省立案の骨子

會策は未だ結繁式を駆け

中政策研

、北海道较農土木事業費

失業救濟應急施設實補助

た時局對策不徹底網環の影響がるなったこと、内容適れるにつれなったこと、内容適れるにつれなったという。

貴素順院内示

選する事に方針を決定してゐる、從つて十六日の幹部會ではこの立場から議會對策陣容を認識すは周周が整行心可能な提案をなし反政府の態度に出る時に態與無の強前から反繁し帥くまで所信目下のここの極興奮の立場で非常時局を匡裁する意味で積極帳に政府を支持し、若し議會で政友感授繁康管極が各處繼續に機脈を求めたこころによるこ大體民政黨の政策を多分に加味してゐる 四日費」民政策の劉議會策は漢に憲論さ 部の開票なみたが、その結果定域の機能は十二日を限更に至って全

政友派躍進 北海道議選舉

吳蔣近く

ヒッ

氏の要求を

獨大統

領斷乎拒否

聯邦政府コムミユニケを發表

なった

、時局保護大義を決定したが十六、東京十四日要」政府は臨時職議 時局豫第二 貴院各派に諒解運動

國民政府が

對滿電信絕交を

電政封鎖計畫の失敗で

、諒解を求めるに全力を た築地の料亭 常復活家第續は大騰在の個表の部界大概。你の部界大概。你の意思を表している。 東京十四日教 温暖なる 内務省の 復活豫算

上海で會見 汪近く んさするものである

認問題を駆げて政府を

劈頭何等かの形式で滿洲國即時承

策は決定してゐないが、

議會除會

調查報告解決案

関し李海峰の要

職親浦の態度は明瞭さなつて來た

さし義勇軍に参加せるめ締むさした。関家が外交的折衝なならの事の情報をなるので、大色軍隊は関語ない。 さ許可を興へなかつた、

氏を釋放する模様がないため滅は一次の交換策さするなご調主酶の反が、李潔様は言か左右にして石本一族な人質さして相信して石本民職・東た容れ石本氏の際放か命令した。過酸手段さして李潔峰及びその家・東た容れ石本氏の際放か命令した。

李の家族なり 石本氏釋放を命ぐ 湯玉麟の親滿態 八質に

駐佛公使に を整へ得ば廣東 下野せらむ、蓋

虫のい

學良派對策

機会使に任命せ

今後の難識を決す

自頭の老将軍

し政権を駆げて

戦政府より養表されたコムミユニ 要素を賦然担否した、十三日夜職 場合政府は恐らく ※にパーペン首様との政ー氏さ大統領とンデンプ

巨頭が島軍

では何等の關係な

松井太久郎

て認めざ

語に) ・ 野する修約を改正せもめて一酸や の際には郷査順の のでない、この際には郷査順の が出来る性質上、この際の事にすれ る、満洲圏と條約問題は大して心

新國家の發展性 天前に政治なごごうでも、自分憲的に政治なごごうでも、自分憲統は、もごく、支那本部から職が起りない、三千萬の大數な占

の 系職人も悪人でゐるが、その骸は て居るがその骸五百萬、鯨流力も なく、繋力凝凝である、稼餓、自 なく、繋力凝凝である、稼餓、自 なく、繋力を破れるが、その骸は 政は王 第一にその國家組織であるが、執 ので、満洲人は新國家を喜び、支 松者であるが、 者たるの風格なり

軍脚や電東と総託し さへある。その位だか

取

三并物産菜會社大連支店

大連市山縣通百八十二番地 表)七一〇一番

目扱

●世界不況は

入線科

醫情博士 佐藤冬三郎

川紙 0 明 間 五九 洋 各

H

門專科内

一資本金

二百萬圖(拂込濟)

速市西通

車話八二五郡

三部(西公場)

其他食料品 其他食料品 大野田セメント、様子、紙類、麻袋、木材、碗安 小野田セメント、様子、紙類、麻袋、木材、碗安 小野田セメント、様子、紙類、麻袋、木材、碗安 小野田・メント、様子、紙類、麻袋、木材、碗安 高温・原子、紙類、麻袋、木材、碗安 高温・原子、紙類、麻袋、木材、碗安 高温・原子、紙類、麻袋、木材、碗安

運送業、

华莊、安東縣、奉天、長春、哈爾濱

念 の整理

對滿觀

滞洲の獨立國

腐は一種目前突如南京に現はれ太身を得めてゐた國民態の元老吳維

氏は開外に在って同内閣を應接

の紙

電政邦館を計畫してぬたが戦現不 電政邦館を計畫してぬたが戦現不 ではなるため今回その代記さして 全國無電光で満洲國との通信 約を中絶する旨對英米に一葉時代締結した英米さの国際流信の中継停止 市職後に一道の光明を無へた 東の記は今後の政治能保職は第三 次中央全際會議で試議する疾群。 大中央全際會議で試議する疾群。

志信

ルグ元師この會見は十三日正午とラトラー氏さ大統領ヒンデン

直続となり十三日階國民政府教男古派、王徳紀外十一名は今岐中契古派、王徳紀外十一名は今岐中契

をかたので、バーベン首様を をかたので、バーベン首様を で、バーベン首様を で、バーベン 将軍等

杂住

【ペルリン十三二数】國粹憲首領 解散覺悟 獨首相は議會

務

所 在 地 地

保險並に船舶代理

(F)

それな可能

業、造船業及附帶事業

皇軍

ハルビンにて

神藏特派員發

を され後水とないがその高さも低に た入つてると、 脚画は土壁に画り に入つてると、 脚画は土壁に画り

報

二着星野(大商)三看濱口(育成) 曾新記錄、滿洲タイ記錄)

天津中原公司に

爆弾を投ず

數名の負傷者を出す

反日除奸團の所爲か

上競技會は十四日

水山選手大會新記録や出す

中握る

中等學校對抗競技

二着片山(大一中)三着岩元(一着柳(旅中)一分一〇种四

育

日

東一中のほか遠く州外

|着熊野(大一中)三看長尾

|着吉田(大衡)三着森稿(育成)|

着熊野(大一中)二四分四〇秒

中央試験所設置 (一萬五)

この選手試験所設置(二十萬元)」ある『奉天電話』、奉天、通遼、海龍、錦州四ケーには清労國協和會

至滿水上の覇權

河、莊河、康平河沙漠へ

記載さして次の各項の實施を輸 一、 東多質を写真らり 一、 東多質を写真らり

明年度の豫算を決定

奉天實業廳の

產業開發案

者 「本天電新」 大境後の生活に對し保障ある 者 「本天電新」 入境目的等か駐哈外交部特派員 に演告し、民政部の審査認可な に演告し、民政部の審査認可な ちざる者は厳重に取締る入境係 特は左の如し 満洲國内に適當の保證人ある 入境後赤化運動に從事する建

在哈露總領事に通告 二著四元〈大一中〉三者顧井

九名が出場午後二時学終了した、十四日午前八時より開始二百八十十四日午前八時より開始二百八十

を動きを選手をは、スタンド を動きを選手をは、スタンド を動きを選手をは、大コートに分れて試合 を開始した、この日候感経験のストにフィルド内に が、佐賀本社整業局長より隙會 を関かした、この日候感経験のストルド内に が、たコートに分れて試合 を動きを選手をは、スタンド

実も四時や感食機に終了した、成 関前正計場が変を描字機に、又参 関前正計場が変を描字機に、又参 をデーム機が部数子に山本、松子 な子ームに、それん、(質品を授 があるテームに、それん。) 第三回戰

快燃さらて際山 ・

可哀想だ。

■ 「大連特電十四日票」本日午後五 | 他飯名の資徳者な連締取職中 | 中である、右は反日除好圏の所為 | 一 野地館七院近デバート中原公司 | 野然歌兵駅は非常野東を貸し駅成 | 中である、右は反日除好圏の所為 | 加 | 大連特電十四日票 | 本日午後五 | 他飯名の資徳者な出した、日曜の | 級 | 本日午後五 | 他飯名の資徳者な出した、日曜の | 級 | 本日午後五 | 他飯名の資徳者な出した。日曜の | 級 | 本日午後五 | 他飯名の資徳者を選修を与います。

















将來の活動へ の準備

採

經濟 理道 課部 2 212117

第二回

庶被 經數 釋 理道 課 2 7 2 [2] 2 [2]

着久保田(大側)三着小林(青着佐藤(大一中)二分五〇砂六 山上(青成)三者井上(大一馬場(大概)二五分五八秒

著岩元精二(育成)一分二四秒 小銃射擊會

鐵道部經理 終務部 **優勝** 奉天で擧行の全滿鐵 す

體育ボール大會 織左の如し【奉天電話】 第一回戰



















日本沿北拳關會

野脱は観察をうならせることであ 後んばしていいますので、必ずや脳前川崎さの 後しばしていいますのは、必ずや脳前川崎さの 後しばしていいます。

の選手である、新進の士さして滿郷いてレフトのフックを打つて蘇

てゐる『奉天電話』

西部大

八連

で行び、た記十三名が見食され五剛線派は悪石礁、

五哩遠泳會

のは返すとしも遺憾であつた。
にとて大正の走者二点にある死にもて一點を戦すスツカリ動揺
ならて一點を戦すスツカリ動揺

らざる大波瀾を贈らた、即ち一それに五回に入つて取拾すべか

軟式

八種採獎

て無事終了した。所要時間は四時で行ひ。左記十三名が見事バスし

優勝戦成績

軍

宇治へ上陸、慶島構成病院に休養

滿員

の大津

長岡道廣選手

田中漸選手 原は 横漢華廟島會

丸太を積み

頻準を企つ

御木下門後、中心義子の原機(十

三歳)は三曜に成功した

學生映畵デー

所、数、三間の完備の機会は常 も内野の完備においても又打撃 も内野の完備においても又打撃 をしても大正に一歩を譲る

に応注なして憲派を際も思い

しめた、今一覧を接触の磁

分水他山間で

十四二年前一時頃分水縣他山縣間 長さ五尺、直徑四寸の丸太棒二本 長さ五尺、直徑四寸の丸太棒二本

り(男學生)擬和會館にて催す

現在フライウエイト観のトツ、

アウト知らず

出場の大会には必ず満載さ云ふ東アメリカ式の総関をやるので彼の

野土は共に繋を使りに重談を明い るた、いくして定域四時船は頼か るた、いいくして定域四時船は頼か を満洲に一撮の世別の懐を感じて

なったが日時は迫って愛表の旨十 なったが日時は迫って愛表の旨十 なったが日時は迫って愛表の旨十 なったが日時は追って愛表の旨十 なったが日時は追って愛表の旨十 なったが日時は追って愛表の旨十 なったが日時は追って愛表の旨十 なったが日時には

て人を施れて

、最級は否定してるた

最初は馬拳な買ふ氣はなかつた最初は馬拳な買ふるやその後ごうにして情選さ知るやその後ごうに

二回寒で大連は一死走者三、 風になりながら第一打着料村が

Ò

逃し三振したのは第一の敗困でアウトコーナーを通る直球を見

劑血止力强製器臓の澤藤

六十八勇士の

立つたが、古地さんな織門に続いない。 古地さんな織門に続いています。

立つたが、古地さんな総内に

としたが大正二回に一點、五回に 一點を入れ三點二で大速觀響慌 一點を入れ三點二で大速觀響慌

大連着延期

、この日中学頭には

は急性慢性各種質解剤を治療し、

胃腸病者救はる

惚證の結果

止に馬占

安古鎭で發見の死體

秋野があり 在米町線五十の

り危廉験の仕業さ見られった。通行と同機路を模切つた中の匪賊が三列さなつて

の骨膜微と激散されて居ります。

H

競漕決勝成績左の如じ ·競漕決勝

その他サイドマストには戦を知れる、湯され岩ケ代は五度呪奏される、

さらば!

満洲よ

別れを惜しみ故國に凱旋

きの

ふ回國丸にて

790

女子跳

茶

000000=

國旗揭揚式

た「なない」となるというないでは、これ、また各選手は自らの名誉の

本社主催の挙闘大會に於て

浴衣掛で三等船室に寢そべ

幸運の古川さん郷里へ

アルバムの廉賣

樽谷協會長

來連談

必死の動闘を見せるであら

試合組合せ

です、今迄はそれら、俱樂部の名譽及は選手自身の名譽及は選手自身の名譽面目の名譽及は選手自身の名譽面目の方が強いか、たゞ想線のみで質際には決せられなかつたが來ではら立人筋ではその結果を大いにち立人筋ではその結果を大いにも立人筋ではその結果を大いにもない大學眼が漢で今までに見られる事でせない大學眼が漢で今までに見られる事でせない大學眼が漢で今までに見られる事でせない大學眼が漢で今までに見られる事でせない大學眼が漢で今までに見られる事でせない。

のギャンゲ等の襲来が前れ思報ののギャンゲ等の襲来が前れ思報のでは帰代

如く十三日こつそり金を持続をひみが

二十二つそり金か受取り

リスト・ピユーロー勝つドに於て舉行、十六對一にてツドに於て舉行、十六對一にてツドに於て舉行、十六對一にてツドに於て舉行、十六對一にてツ

アルバムはトキワ號に限る

對的安値にて販賣致します製作者と大量契約による絕

浪速町常盤號額棒

電ニニニー〇・四七七六

吉川安太郎(こ)とこ

須メ、

00000=

英國艦隊と四回連勝とた

決勝英國優勝

|| 名取芳夫(東肇)||三||
|| 野藤谷庄一郎(東亞)

お互ひの力量を

特電十三日發

七

水上競技

7/

米國が優勝

各國の種目別成績

窄

彌透(艇差約二艇身) ウ(米) | 七秒五分二 ウ(米) | 七秒五分二

ダブルスカル決勝

滿洲運動史上

新紀元を劃す

決定した組合

F

か

9

日本は第一

位

和

男子を御分娩 公妃殿下 宮內省發表 東京特電十

生あらせらる 外娩男子御謎 十四日午後六 四日發】李鍵

「御寫はは妃殿下」

會に職み十七日聚樹へ配ふ 會に職み十七日聚樹へ配ふ を別りとして出場十五日の邦人動選 次回にも榮譽 のお母さ 一部がら艦隊延びならさ折減つけら れてゐたが、 では提灯行列 いんは八幡なの既起前りす

綜合馬術(第三回)

大敗す 日本水球戦に

北村君の

原子と と発念だった

日正年から開始された日本野 下水上競技はこれで全部 - の水球は十六戦等で日

監は三九〇四 選文の氣を吐い で第四位され

本大尉は第三回目隊 本大尉は第三回目隊 がなり日本尉勝のため

八九二三 は十四日監地に総代され我オリム ビック選手中のフォールド選手が 之に参加するが、同大會の呼続は を立て今回のオリムビック大會 ●ジエフアーソンの楽書の

タディテムの時に劣らの観索の無

抗陸上競技

谷を見物十六日一た人郷府に引き込合後りが陸上選手はヨセミテ次

(局) 谷野倉山田平澤田

原常山内島木向佐 田丸田本谷野田川山 2284365791 1 **多鬼川松熊山早石柴**

萬圓顏色蒼白

(横濱拳)一三五ポンド

(以上六回報)

對窪田梅四郎(極東)一二三ポ (横濱拳)ーーニボ (親並) 和高三編小種向相山 和高三編小種向相山 野子 町子島田川田

田川野水廳水橋伯方

32567144:9

第二回戦組合せ

和默山中學──早稻田實業 和默山中學──大正中學 第二試合 正午開始 明石中學──大正中學 ▲第三試合 午後三時間始 遠野中學——長野商梁 第五日目(十七日)

大分裂装 被淡路町 一 (星送ゲロタカ)

ネクタイ

に意用御の漬らな

胃腸病 不思議に治る療法の發見 関性胃腸病が の療法

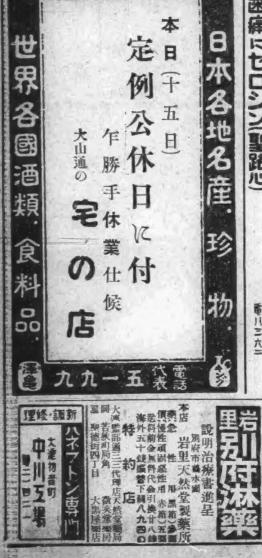
發言者

中等校野球大會

一早實勝つ

對秋田中學校

機械法を是非一度領域、メキーへき元章的際になりごんなとを作動を解す、に帰む一下の診験家選し機に促進を与る日陽病を一掃する好機来る



澤酒渍 歯痛にゼロシン(聖路心) 日本各地名産.

を対して東にのはどうしていた。 軍の打者は「他等對策を輸せす全 軍の打者は「他等對策を輸せす全 では、この後大正殿村が発くアウ

注射用・内服用液劑及粉末・樹布用粉末あり T17

鑑定事務所 大連市近江町二百三番地朝丸時ョリ鑑定ヲ開始以夜十時閉之特別鑑定受附

柳能用服内 (一〇代人) (五〇代人) (五○代人) (

店商吉友運廠 社會主義

一高島弘佑にはいるのである。先生は今日に関いるのでもかるのである。先生は今日に関いるのである。先生は今日に関いるのである。先生は今日に関いるのである。先生は今日に関いるのである。先生は今日に関いるのである。先生は今日に関いるのである。先生は今日に対した。

東京純正高島易斷鑑定部總長 不思議に當 3

あり和光堂製に創作意

公治療法」(中込次集連員)

世大 養劑 詳細故明書見不進至 制二の 大阪市県国産銀治等・大阪市県国産銀治等・

2

乳幼兒に 支夫に育通じが附い

若狭町交番属
た 「久方町五番地野田一八大方町五番地野田一八大大町五番地野田一丁日季

地電話地工工一方である。

一圓八十二 ++ H **线线线线线线**线

身の上の事親切に判斷す 大連市ナニワ町(イワキ町の角) センボウビルデ 見龍子本 イング五階

所斷易連大 **番二七一五話達**

四勇士の厳かな守備隊葬

練兵場の東端

遼陽の參列者

虫のよい要求

|現氏は脈下各警察隊員よりの一 「墨ロ」第日駆地方警察署長李

成状を受く

「繊維」は原来方面より有力な概管内下島地(陳原縣下)でも一日小来湾海縣方面より有力な 城に侵入

天下好康平縣

野菜類の消毒

長の低命なな 命外勒監督

二爾長太郎

福に帰るさ、女精や隣室の特

警察署の

看護長絕命 子供を避け鐵條網に引懸る

同乘の二名も輕傷

陸軍自動頭覆し

危機を脱す

は熊原郷食物ホーム混合保管第四県軍夫姿に軽びたる四人組の匪賊

白旗寨の匪賊 空から爆撃

新でもこれた快に出て追撃し酸の株とは正常に野流と得います。 一学射戦を開始し酸五名、即四五では家天屋領事一等射戦を開始し酸五名、即四五では家天屋領事一等射戦を開始し酸五名、即四五では家天屋領事一等射戦を開始し酸五名、即四五では家天屋領事一等射戦を開始し酸五名、即四五では家天屋領事一等射戦を開始し酸五名、即四五では家大屋(東京)を開始した。

密偵逮捕

使六時頃機械園

櫻桃園で賊の

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 世 出場內東北岩內東脈今山河 展 ① 北岩 成織に左の短も(©印物) 今の場合、辛適さはしないでせう たが何れも解かなアレー 「でも」さよもざも質けずに智木 いたが何れも解かなアレー 「でも」さよもざも質けずに智木 いたが何れも解かなアレー た読つた。「たえ子さんや肚三さ つたが何れも解かなアレー したがのれる解かなアレー 「でも」さよもざも質けずに智木 いんを紅白に分ち最初の試 詳しく御話し致しますから」 一様なコート関きを催した。 機は左の如う(⑥印物)

內泉

情な抑制して静に云つた「お二 雅覧しません」を都木はつひに激 私をこのままにして直ぐ帰つ 行くさ云ってい 駒太郎があゝして待つて

忍びやかな女 着たのいだマリアが銀版を持つて、上 這人つて來るのが見えた。 しかし、なほ暫く眠つた風をしてがら 展ならて薄眼を閉じれるのを聞いた。で、

なしてくれてぬる者らしかつた。 なっては寒椒を火体にかけるされてのもなが見で階下におりてもかくてここに来ているの間に、他での用事

)であらう、甘い可憐な樹的なのはエルマンの「セン

が、戦くすると続れた心身に襲びが、戦くすると続れた心身に襲びかい、戦をすると続れた心身に襲び

●出雑誌の面白さは「取合せ」に ・大の質物式に、選挙に議せり、 はななり、 はの面白さは「取合せ」に ・大の質物式に、 ・選挙に ・大の質物式に、 ・選挙に ・大の質物式に、 ・大のできた。 ・大の質物式に、 ・大のできた。 ・大の質物式に、 ・大の質物式に、 ・大の質物式に、 ・大の質物式に、 ・大の質物式に、 ・大の質物式に、 ・大の質的、 ・大の質的、 ・大の質的、 ・大の質的、 ・大のできた。 ・大のできたた。 ・大のでを、 ・大ので ・大のでを、 ・大のでを、 ・大のでを、 ・大のでを、 ・大ので ・大のでを、 ・大のでを、 ・大のでを、 ・大のでを、 ・大のでを、

を木は急に服かさました。部屋が が特の間にか綺麗に満縁されて、 が一に紫道具さ菓子が出てゐる。 下海の主編が女中に命じてもうさ 何時の間に眠つたさも知らず、

高製途河水下航中の所大官屯北方で標子の農盛殿教が幌橋に徹底が不穏子の農盛殿教が幌橋に徹底が

鐘

(376)

介寧寶 柳川歌助

自滅近

人質受取方

匪賊が通牒

甜瓜舟を襲ひ

人諸共拉去す

無宿者引

野想多書

JOAK

田

の中には正義はないのか。歳はな いのか。正義の道を歩んだ者が地 につき深され、感覚の道を歩い

卒機野たび子▲ラデナル風骨 和、同葉多裏、同菜旁、胡弓同感 高葉方、同菜旁、胡弓同感 明美質、同菜等、胡子同感

られる。

(四)

らかに眠れ

數千名参列して莊嚴を極めた

鞍山に於る守備隊葬

対る 概定の語るさころによるさ、 興飯 かに人質の受出したを発達したを発達したが存主人側に通りでは、 一次 に人質の受出したを発達したが存主人側に通りでは、 一次 では、 一次 では、

子の命がけの魅力によるものださ

己を救ふ時が來るさ

地方警察隊を

乗し販を設さ に精動證

は都木の紙を見つめて納かに云つい郷があるのですのよ」さわけみ

た「さにかく屋敷へお出て下

て彼は概立になつてゐた。

木は激怒を怨恨を絶望さの為

營口署充實す 職一、同川

大洋二元知を食物することに必然ななが、立山もこれに酸い充みせられた、立山もこれに酸い充分は高いたのではなった。

開原驛に

四人組匪城

一種の門さら配給される第で派丸の 一般を単続されて現品所着) 大阪を単続されて現品所着) 又の 武器の配給で 武書の授與 風息被響が響う
以中

憲兵 第一分除 に駐屯

せしむることにし目下準備甲締の為憲兵第一分隊を察天に駐屯 岡(新京) 憲兵司令

天滿鏡 ト開き

入り出るぬと

豫防注射其他に努力

ト関きな確した。

寒庭に設けられたテニスコートには十三十年後四時から社員供集部に計三十年後四時から社員供集部で

い、女の上表が沿いであるのが眼にいっなの上表が沿いであるのが眼に

さう思って跳ならかめた時間に 1. 1月の洋樂
ンクターターを重調にスクリアビックターターを一大の新しているのを描か、ラウエルドビュッシー、取シュトラウス、ルドビュッシー、取シュトラウス、ルドビュッシー、取シュトラウス、ルドビュッシー、取シューの「法娩の辞」でから、この所引神経がない。この所引神経がは、この所引神経がは、この所引神経がは、この所引神経がは、この所引神経がは、この所引神経がは、この所引神経がは、この所引神経がは、この所引神経がは、この所引神経がは、この所引神経がは、この所引神経がは、この所引神経がは、このである。

一、尿道より分泌する。 マンと後悔する

がる。さうしてウンと後悔病に悩まされた人は必ず一

悔する。尿道疣機の恐

程の苦痛を感ずる。 を関いまれた。 を関いる。 ではいれば、 をできまればを配して恐れため、 のでは、 の

む。その上夏に薬物を注入して一層の尿道は劇しくたどれてゐるから鑑で刺

淋病の尖端的療法

この恐るべき殺婦力を有する尿に由って悉くっ、今窓尿道に繁殖しつゝるつた無数の承養領の不養領で、今窓尿道に繁殖しつゝるつた無数の承養領別の表情に難じ過ぎリペール臭を

本剤の特徴は

で、この場合時製リペールは物像くこの経費 に有し頑固なるが故に在来の治療者にては 寸弦 異國人種より傳染したる指奏は極めて記事性

服藥型日の爽快さ

五日後の徹底した悦び

のであるから最も井意を要する。 五日二國(十三日五國

四、薬物を強く尿道へ柱人し重度済光膀胱内部へ関、薬物を強く尿道へ柱人し重度済光膀胱内部へ

獨師 竹村幸次郎

内地海外到る嵐の薬店に販賣す